

## 第 192 号 内容紹介

### 1 , BRICS 共同声明「中東非核地帯の設置の必要性強調」

イスラエルとアメリカによるイラン攻撃は国際法と国連憲章の違反と強調。核施設への攻撃の違法性を指摘するとともに、国連総会が採択した中東の非核兵器地帯の設置の必要を強調している。

### 2 , N・マドゥーロ「西アジア平和と反戦サミットの開催を」

ベネズエラ大統領が、グローバルサウスが参加する中東戦争の停戦と解決の方策をさぐる首脳会合の開催を提案

### 3 , M・ハドソン「対イラン攻撃は米国の一極支配のため」

「核開発の阻止」はまやかした。中東と石油を支配して、アメリカの覇権からの自立をめざす動きを阻止することに最大の狙いがあるとネオコンの中東戦略を、アメリカの左派エコノミストが分析。

### 4 , A・コベット「欧米にもはや共通の敵は存在しない」

トランプへの諂いに終始した NATO 首脳会議。短い共同宣言にはウクライナも国際ルールという言葉もない。アメリカの戦略転換がもたらした軍事同盟の空洞化を英政治学者が分析。

### 5 , R・カストロ「組織における意見の相違と満場一致」

アメリカ帝国主義の締め付けと 60 余年たたかいぬいているキューバ共産党前党首が、折に触れて発言した組織論と教訓。キューバ研究者による箴言の紹介。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます（[aala news の編集日記 \(livedoon a 愛用紹介 r.jp\)](https://livedoon.aala-news.jp/)）